

## 北宇智小学校の歴史

北宇智小学校は、五條市の北東部に位置した町にあります。現在の校舎は、金剛山の麓に広がる丘陵地の「引きの山」を切り拓いて建てられました。引きの山の一部が学校敷地内に残っているため、四季折々の



花々が楽しめます。また、高台にあるため南側の展望が良く、大峰山系の雄姿が望め、振り返れば金剛山が眼前に迫っています。

### ■ 沿革（抜粋）

明治 7 年 (1874)	福德寺に修有舎を創立したのが、北宇智小学校のはじまり。
大正 15 年 (1926)	現在の北宇智保育所の所に新築移転。
昭和 20 年 (1945)	8 月 8 日空襲により校舎損壊。教員、児童あわせて 3 人が死亡、重軽傷者多数。
昭和 54 年 (1979)	現在の地に、新校舎完成。
昭和 58 年 (1983)	この年から 5 年間にわたり、県健康教育優良学校優秀校 3 回 特別賞 1 回、全日本健康教育優良学校優秀校 1 回、優良校 1 回受賞。文部省指定体力づくり推進校を 3 年間受けるなど、健康・体力向上の取り組みの先進校となった。

昭和 61 年 (1986)	中国開封市曹門大街小学校と姉妹校締結。10 周年の平成 8 年に本校の児童、教員代表が訪中。その後も児童の絵画や習字などの作品を送るなどして交流を深めた。
平成 2 年 (1990)	県大和路花いっぱいコンクール優秀賞受賞。この後も最優秀賞、優良賞、特別奨励賞を各 1 回受賞するなど、環境美化にも力を注いだ。
平成 5 年 (1993)	十津川村二村小学校との交流を続けたり、「北宇智子ども郵便局」郵政大臣表彰、近畿郵政局長賞を受賞したりするなど、幅広い教育活動を展開してきた。
平成 27 年 (2015)	イギリス・ガミネド小学校とインターネットを通じて交流。「ウエールズの風」と題した合作曲を子どもたちの手で作り、県や市の音楽会で披露した。
令和 元年 (2019)	県学力向上指定研究及び市指定の研究発表を実施。「論理的に内容を理解し本を楽しめる子どもの育成」というテーマで研究を推進し、読書活動について文部科学大臣より表彰された。
令和 5 年 (2023)	五條東小学校と統合。北宇智小学校 149 年の歴史に幕をおろす。